

卒業後の勤務

～自治医科大学卒業医師の働き方～

埼玉県保健医療部医療人材課
医師確保対策担当

お伝えしたいこと

- 1 受験状況
- 2 入学から卒後までの流れ

受験状況

Ⅰ 過去3年間の受験状況

- ・志願者数は、90名程度。
- ・1次合格者の数は、10人程度。
- ・倍率は、35倍程度。

〈一覧表〉

	令和5年度入学	令和6年度入学	令和7年度入学	平均
志願者数	85人	81人	88人	84.6人
1次合格者数	10人	10人	11人	10.3人
最終合格者数	2人	3人	2人	2.3人
倍率	43倍	27倍	44倍	36.7倍

入学から卒後までの流れ

Ⅰ 入学から卒後まで

- ・自治医科大学での6年間、地域医療機関での9年間、計15年間
- ・大学時は、「修学資金貸与制度」により、総額23,000千円を貸与
- ・卒業後は、埼玉県職員として、原則9年間、埼玉県内の医療機関（医師不足地域）で勤務
- ・義務年限を終了すると、総額23,000千円の貸与が免除

〈入学から卒後までのイメージ〉



自治医科大学

6年間



地域医療機関

9年間*

*貸与期間（6年間）の1.5倍（9年間）



義務年限終了

入学から卒後までの流れ

2 義務年限期間の勤務先

- ・県の派遣方針に沿って、地域医療機関（6機関）に配属
- ・1, 2年目は、臨床研修病院（4病院から選択）での勤務
- ・原則、5年目は、後期研修病院（埼玉県内の専門研修病院）での勤務

〈キャリアモデル（例）〉

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
臨床研修	臨床研修	医療機関 （地域）	医療機関 （地域）	後期研修	医療機関 （地域）	医療機関 （地域）	医療機関 （地域）	医療機関 （地域）
さいたま 赤十字	さいたま 赤十字	秩父市立	秩父市立	深谷 赤十字	小鹿野 中央	小鹿野 中央	大滝 診療所	大滝 診療所

入学から卒後までの流れ

3 臨床研修病院

・大学在学中に、以下4病院から選択し、各病院の選考試験を受験。

- ①自治医科大学附属さいたま医療センター
- ②埼玉医科大学総合医療センター
- ③深谷赤十字病院
- ④さいたま赤十字病院

〈各病院の写真〉



自治医科大学附属
さいたま医療センター



埼玉医科大学
総合医療センター



深谷赤十字病院



さいたま赤十字病院

入学から卒後までの流れ

4 義務年限期間の勤務先

・県の人事異動として、以下6機関のいずれかで勤務

〈病院〉

①秩父市立病院 ②小鹿野中央病院 ③深谷赤十字病院 ④小川赤十字病院

〈診療所〉

⑤大滝診療所 ⑥名栗診療所

〈地域の医療機関〉



秩父市立病院



小鹿野中央病院



深谷赤十字病院



小川赤十字病院



大滝診療所



名栗診療所

入学から卒後までの流れ

5 位置図

・勤務する医療機関は、秩父地域や県北部が主



小鹿野中央病院



大滝診療所



秩父市立病院



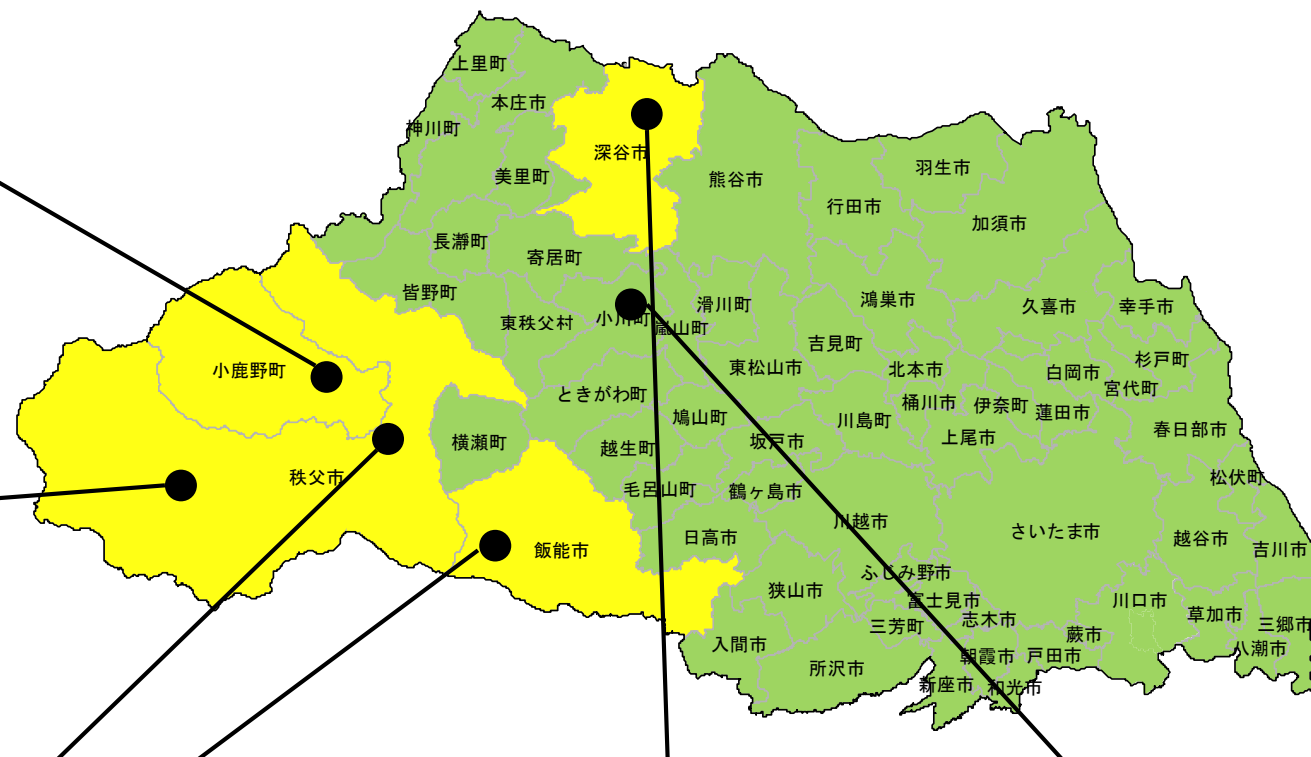
名栗診療所



深谷赤十字病院



小川赤十字病院



最後に

自治医科大学を卒業した医師は、
埼玉県地域医療に大きく貢献しています。

皆さんと一緒に仕事ができることを、楽しみにしています。

